

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 平成 29 年度 第3回守山学区まるごと活性化プランAプロジェクト会議

日時：平成 29 年7月 30 日(日)午前 10 時から

場所：守山会館2階 図書室

出席者：井上代表、和田副代表、池田、竹村、中島、梅野、山本

出席者(行政)：市民協働課 上田係長、守山会館 田中館長、菅主事

使用資料：自治会ハンドブック(案)、わがまちミーティングに向けたスケジュール整理

議題

1. 自治会ハンドブックについて
2. わがまちミーティング開催に向けたスケジュール等について

会議要旨

内容

1. 自治会ハンドブックについて

前回よりお願いしていた、各自で作成していただいた修正案をもとに協議していく。

【意見】

- ・お役立ちコーナーのところに学区の位置図と人口を掲載したい。
- ・「～」や「っ」などの表現は手作り感があって良いが、不特定多数の方の手に渡るものなので、文章としては直した方がいい。
- ・自治会ハンドブックのターゲットは誰か(学区内・外、市内・外など)、完成したものをどう活用するか。
→作成し始めた当時は守山学区内だけのつもりだったが、他学区にも見てもらえることとなると作成の仕方も変わってくる。
- ・課題と対策については書き並べるのではなく、それぞれの課題に対して一問一答形式で対策を書く方が読みやすい。
→一問一答では課題の方が多く、解決策が見つからないものがあるので対応させられない。
→課題をある程度まとめて、大きくりで対策を書いておけばよい。
- ・申請書の電子データ化は前々から言っているのに実現しない。市有バスの申請書も3枚複写ではなく、同じ書類3枚提出すれば充分ではないのか。

(裏面に続く)

決定事項

次回 平成 29 年9月2日(土)午前 10 時 00 分から

次回以降について

自治会ハンドブックについて、わがまちミーティングについて、行政懇話会について

会議要旨

内容

- ・ハンドブック作成後のメンテナンス(内容の更新など)を検討しなければならない。
→課名や電話番号など、変わっていく情報については担当課に引き継ぎしたい。
- ・市民目線で分かりやすいことが求められる。

⇒自治会ハンドブックの最終目的は事務の実態が伴ってくること。今年度の行政懇話会の学区課題にもなっているので、行政にも課題を認識してもらえる。例えば回覧文書が減る等、1つでも改善されればよい。

2. わがまちミーティング開催に向けたスケジュール等について

《開催日について》

只友先生と日程調整を行い、12月10日(日)に決定。

《テーマについて》

8、9月の会議でテーマの概要を話し合う。

案は「まちづくりのために私たちにできること」、「これから求められるまちづくりについて」

《開催場所》

12月10日(日)守山会館2階大会議室を確保済み。守山会館を第一案として進める。
その他の候補場所は、エルセンター、勝部自治会火まつり交流館等。

《開催時間》

午前中に準備を行い、午後から開催。